

牛乳愛飲キャンペーンの展開について

地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会

1. 趣 旨

「今、酪農家がたいへん！牛乳に相談だ！」での酪農家のご提言「乳価がアップし、生乳の需要が20%ダウン！このままでは酪農を維持することが困難。消費者の買い支えがないと国産の牛乳が飲めなくなってしまう」という提言で改めて取り巻く状況を痛感した。

成長期にある子どもたちにとっても牛乳の摂取は不可欠であり、子どもたちの牛乳消費の減退は健全な身体をつくるうえで憂慮すべきことである。

このような状況のもと、われわれ協同組合組織は、今こそ「相互扶助」の精神を発揮して標記キャンペーンを展開する。

2. 期 間

平成21年7月4日～平成22年3月31日



3. 実施内容

- (1) JA(青年部・女性部)・漁協・森林組合・生協主催の会議、事業、催事の飲み物として積極的に牛乳を用いる。
- (2) 協同組合関係者(生産者、役職員など)の家庭において1日1杯の牛乳愛飲を勧める。
- (3) 関係機関に対しても牛乳の普及を呼びかける。

以 上